

北九州

11/1
2017
平成29年 No.1301
市政だより



市政・生活情報や申請窓口の問い合わせ
北九州市コールセンター
☎671-8181 年中無休
8時～21時

主な内容

- 特集 平成28年度決算 12
- トピックス「市営バスの新運賃割引を開始」など 34
- まちがいファイブ 5

※情報ステーションは11ページから始まります
※最終ページは若松区の情報と人口データ

北九州市ホームページ <http://www.city.kitakyushu.lg.jp/>

編集・発行 北九州市広報室広報課 〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1 ☎582-2236

北九州市の財政状況

特集 平成28年度決算

平成28年度決算が市議会で認定されました。決算は、1年間の市の収入や支出の実績をまとめたものです。

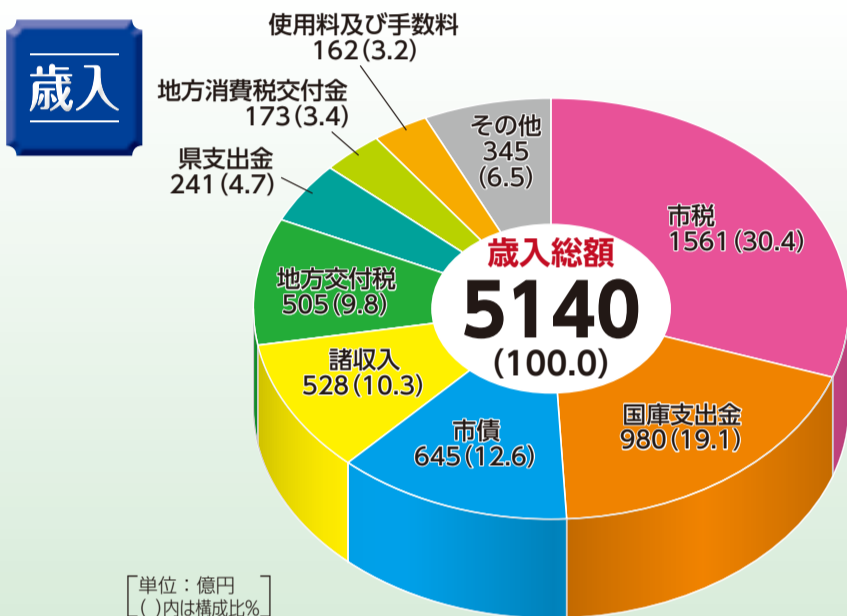
市の会計は、一般会計・特別会計・企業会計の3つに分かれています。ここでは市の基本的な行政サービスに関わる一般会計の決算について、お知らせします。

※詳細については決算に関する市のホームページをご覧ください。

●決算の特徴

実質収支は50年連続の黒字

歳入から歳出と翌年度へ繰り越して実施する事業の財源を差し引いた実質収支は、12億7900万円です。50年連続の黒字となりました。



●歳入(収入)の主な特徴

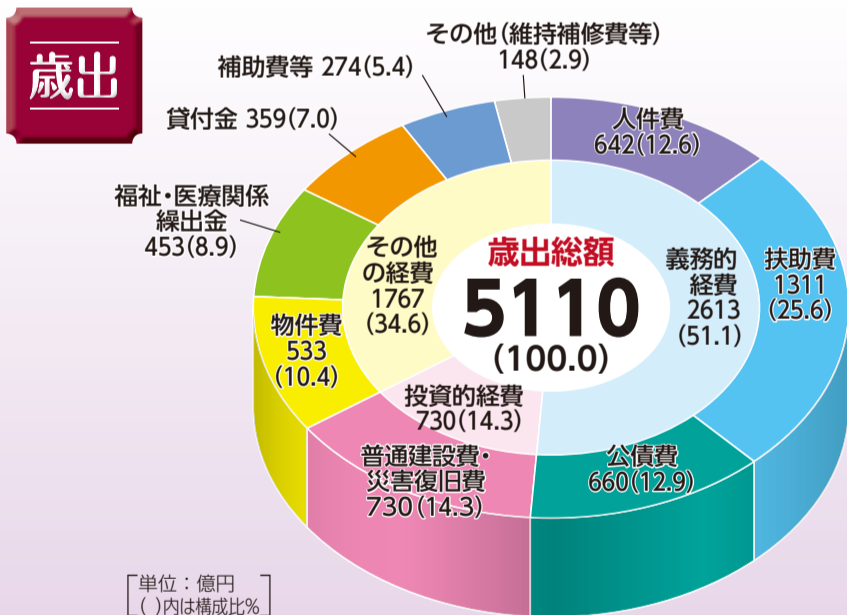
市税収入や地方消費税交付金、市債発行による収入が減少したことなどにより、歳入総額は前年度に比べ303億円減少し、5140億円となりました。

市税収入は2年連続の減

市税収入は、法人市民税の減などにより、1561億円と前年度に比べ5億円(△0.3%)の減となりました。

市債発行額は、前年度に比べ355億円の減

市債は、道路・公園等の公共施設を作る場合等の財源として、市が銀行などから借り入れる借金のことです。市債発行による収入は645億円と前年度に比べ355億円(△35.5%)の減少となりました。



●歳出(支出)の主な特徴

特別会計への繰出金が減少したことなどにより、歳出総額は前年度に比べ299億円減少し、5110億円となりました。

毎年必ず支払わなければならない経費(=義務的経費)は3年連続の増加

人件費や市の借金返済(公債費)などの義務的経費は2613億円で、前年度に比べ47億円(+1.8%)増加しました。これは、障害福祉関係経費の増等による扶助費の増などによるものです。

投資的経費(公共事業など)は、前年度に比べ85億円の増

投資的経費は、スタジアム整備事業が前年度に比べ98億円増加したことなどにより、730億円となり85億円(+13.1%)の増となりました。

市民1人当たりの決算(一般会計)の内訳

一般会計決算を市民1人当たりに換算すると...

約52万9千円となり、このように使われました。

※人口は96万6628人(平成29年1月1日現在の住民基本台帳人口)で計算

◆保健福祉費
福祉・健康・医療の充実
15万8千円



◆産業経済費
産業学術・観光振興など
4万7千円



◆土木費
道路・河川・公園などの整備
4万9千円



◆子ども家庭費
子育て支援など
6万2千円



◆環境費
ごみ処理、低炭素社会づくり
1万6千円



◆諸支出金
市債の返済など
8万2千円



◆教育費
学校教育・生涯学習
3万円



◆総務費
市民活動支援、文化振興など
5万3千円



◆その他
消防・救急活動など
3万2千円

